



2023年11月10日

各位

会社名 N I T T O K U 株式会社
代表者 代表取締役社長 近藤進茂
(コード番号 6145 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理本部長 藤田由実子
(TEL 048-615-2109)

2024年3月期 第2四半期連結・個別業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表した2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想及び個別業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績について

- (1) 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績数値との差異
(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	百万円 13,600	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 650	円銭 35.98
実績値(B)	13,162	1,662	1,711	1,103	61.08
増減額(B-A)	△437	662	711	453	
増減率(%)	△3.2	66.2	71.1	69.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	15,553	1,327	1,407	930	51.48

- (2) 業績予想数値と実績数値との差異の理由

ワインディングシステム&メカトロニクス事業においては、当社は従来の「生産設備メーカー」から、ユーザーの生産システム全体の設計・構築に技術・アイデアを提供し工程全体の生産効率化や品質向上にも貢献する「ラインビルダー」へと変化しております。生産システムの大型化に伴い、近年は高額かつ新規要素を多く含む案件の受注が増加しており、そのため一部の案件については低採算に陥る可能性も考慮したうえで前回予想値としておりました。しかし、当上期においては技術ノウハウの蓄積、生産効率化、原価低減等によりこうした案件についても予想を上回る利益確保が実現でき、また加えて、外貨建て案件において為替影響がプラスに働いたことから、当社単体利益は大幅に増加する結果となりました。一方、連結子会社については、中国やヨーロッパにおいて、受注生産に伴い売上のタイミングが下期に偏重したため、利益が減少しました。

2. 個別業績について

- (1) 2024年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値と実績数値との差異
（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想（A）	百万円 10,300	百万円 700	百万円 500	円銭 27.68
実績値（B）	10,317	1,737	1,198	66.36
増減額（B－A）	17	1,037	698	
増減率（％）	0.2	148.2	139.8	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2023年3月期第2四半期）	11,799	1,012	725	40.14

- (2) 業績予想数値と実績数値との差異の理由

上記1.(2)の記述のうち、当社単体に関する記述と同様です。

3. その他

配当予想（1株当たりの年間配当金 34 円）についての変更はありません。

以 上